

研究内容の開示

東京歯科大学市川総合病院の倫理審査委員会が審査を行って承認し、同病院長が実施を許可した下記の研究について、研究の対象者に該当する可能性があつて、診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただけても患者さんに不利益は生じません。また、ご協力いただきましても謝礼はございません。

研究課題名	当院における鼻中隔手術の治療成績に関する後ろ向き研究
研究責任者	耳鼻咽喉科 飯村慈朗
本研究の目的と意義	鼻中隔手術は、鼻の中だけで行う比較的簡単なものから、鼻の外側を切開して外見の変形をも治療する高度な方法まであります。しかし、これらの手術の効果や適応条件については、まだ十分なデータが蓄積されていません。本研究では、異なる手術方法の治療成績を集め、どの方法がどのような患者さんに適しているのかを明らかにすることを目指します。これにより、医師が患者さんに最適な手術方法を選ぶ際の参考資料となることが期待されます。
研究の対象になる患者さん	2023年4月から2025年3月までの間に当院で鼻中隔手術を受けられた方が対象です。
研究の方法	- 対象になる患者さんのカルテを拝見します。 - 年齢、性別、行った手術方法、検査結果、自覚症状を調べます。 - 手術前後で検査結果および自覚症状がどう変化するかを統計解析します。
研究を行う期間	この研究の実施が認められてから2027年3月31日までです。
個人情報の取り扱い	患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日は削除して、研究用の番号に変えて取り扱いをします（仮名加工情報といいます）。なお、患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日と研究用の番号を照合するための対照表を別に作成して、施錠可能な場所で厳重に保管します。
研究データの保管	2032年3月までパスワードをかけたUSBで院内の施錠可能な場所に保管します。その後、物理的に破壊して破棄します。
本研究の資金源	耳鼻咽喉科の研究費で行います。
企業などとの関係	この研究に企業や営利団体は関わっていません。
お問い合わせ先	この研究に協力したくない場合や、研究についてさらにお知りになりたい場合は 下記にご連絡ください。 東京歯科大学市川総合病院耳鼻咽喉科 飯村慈朗 047-322-0151 代表
備考	診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されないとお申し出いただいた場合に、ご留意いただきたいことがあります。研究がある程度進んで解析をはじめてから、特定の患者さんの情報を除くことができないことがあります。その点についてあらかじめご承知ください。